

エコアクション21

環境経営レポート

令和7年5月10日

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

株式会社 清水勉商店

環境活動レポート目次

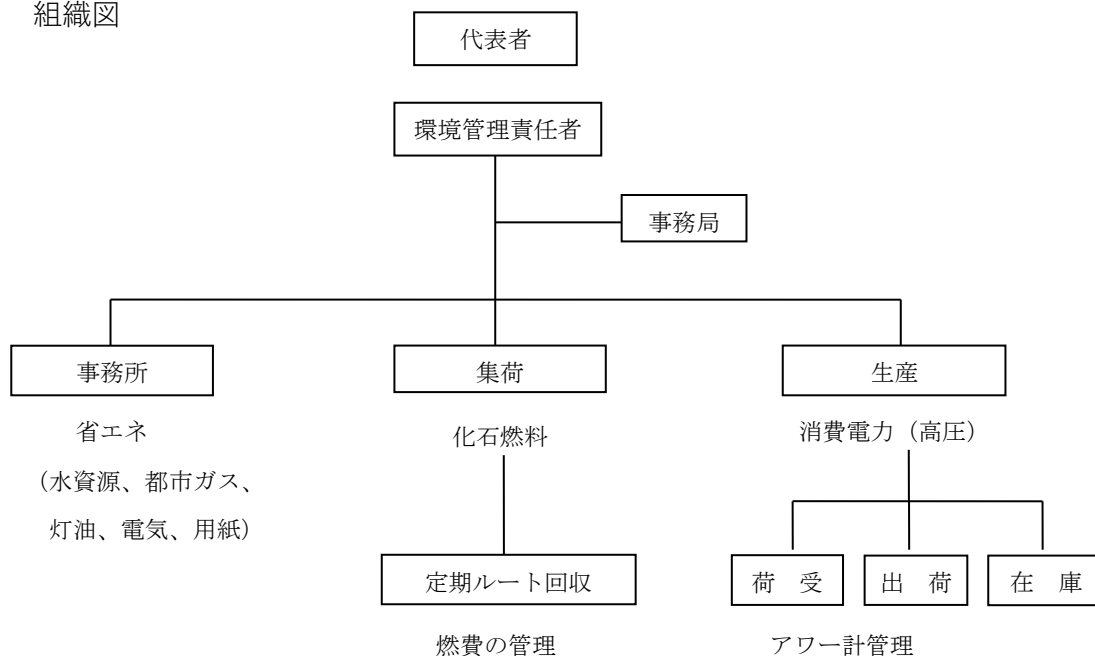
1. 事業概要	2.3
2. 環境方針	4
3. 環境目標とその実績	5
4. 主要な環境活動計画の内容 及び取組結果の評価 …	6.7
5. 代表者による全体評価と見直しの結果	7
6. 環境関連法規への違反、訴訟の有無	7

1.事業概要

事業概要

事業所名	株式会社 清水勉商店
代表者	清水 利浩
環境管理責任者	清水 利浩
所在地	〒910-0015 福井県福井市二の宮 4 丁目 17-17
連絡先	TEL0776-24-6124 FAX0776-24-9585 E-mail : info@s-tsutomu.com
法人設立	昭和 48 年 4 月 2 日 (創業 昭和 41 年)
資本金	1,000 万円
事業内容	古紙リサイクル (処理工程 集荷、計量、選別加工、保管、販売) 従業員 10 人 床面積 1,802 m ²
主要設備	ベアラー 2 基(4t/h)・40 t トラックスケール 1 基・断裁機 1 基 シュレッダー 3 基(200~300 kg/h)・縦型梱包器 1 基 引取車両 11 台・作業車輛 3 台・小型破碎機搭載車 1 台・ 専用コンテナ 18 台
売上高	区分 A (5 億円未満)
処理量	7909 t
再生資源のリサイクル量	7933 t

組織図



2.環境方針

環 境 方 針

株式会社清水勉商店は、紙のリサイクルを通じて、廃棄物の削減、循環型社会の構築に努め、環境にやさしい事業活動を通じて継続的改善を推進いたします。

1. 当社の立地性を踏まえ、地域に配慮した事業活動で環境保全に努めます。
2. 環境負荷の低減に努めます。
 - 化石燃料の削減
 - 消費電力の削減
 - 廃棄物の削減
 - 総排水量の削減
3. 環境関連法規並びに、自主的な取決めの遵守に努めます。
4. 環境目標の設定と実践に向けて、社員一丸となって取組み、定期的に見直します。
5. 環境活動レポートを公表して、社内外の更なる環境意識向上に努めます。

令和 6 年 4 月 1 日

株式会社 清 水 勉 商 店

代表取締役 清 水 利 浩

3.環境目標とその実績 (活動実績 R6 年 4 月～R7 年 3 月)

○：達成 △：今一步 ✕：未達成

目標項目	単位	前年度 (R5 年度) 実績	R6 年度目標	R6 年度実績	評価
化石燃料の削減	L	27,016	前年度実績以下	27,762	✕
消費電力の削減	kwh	30,329	前年度実績以下	30,469	△
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	87,152	前年度実績以下	85,943	○
水使用量の削減	m3	159	前年度実績以下	131	○
廃棄物の削減	t	5.1	前年度実績以下	2.0	○
グリーン購入の推進	%	100	100%を維持	100	○
苦情発生件数の削減	件	0	0件を維持	0	○

※二酸化炭素排出係数： 0.481 (北陸電力 2023 調整後排出係数)

<目標について> 中期目標 前年実績を基準とする。

- ・化石燃料： 軽油、ガソリン及び灯油を対象とする。バッテリーフォークリフトへの入れ替え、パッカー車の低燃費・低騒音車両導入に努める。
- ・水使用量： 様々な条件がある為、今後は H27 年度を基準年として目標設定を行う。
- ・廃棄物：
 - 一般廃棄物：異物を持ち込まないように啓蒙する。特定できた時は返却する。
 - 産業廃棄物：古紙選別工程で混在する廃プラについては RPF としてマテリアルリサイクルに切り替える。リサイクルの向上を目指す。
- ・グリーン購入： 事務所が購入する事務用品、PPC コピー用紙、トイレ使用紙を対象とする。
 グリーン購入率＝

$$\left(\text{環境配慮製品の購入実施件数} / \text{該当製品の購入の機会件数} \right) \times 100$$
- ・苦情：古紙等の回収・販売事業活動に起因する環境関連苦情を対象とする。(環境に関する苦情は 0 件)
- ・単年度の目標 (R6 年度) は、前年度実績以下 とする。

4. 主要な環境活動計画の内容 及び取組結果の評価

○：計画したことが実施出来た △：今一步 ×：計画事項に実施出来なかったものあり

目標項目	主要な活動計画	評価
化石燃料の削減	・各車両の稼働率（走行距離・燃費）の把握と適正管理。 ・適切なアイドリングストップの実施。 ・エコ運転（空ふかし、急発進の禁止）の徹底実施。 ・効率的なコンテナ等輸送計画・実施。 ・バッテリーフォークリフトに入替（機会発生時）。 ・車両サイズの適正(小型)化（機会発生時）。 ・低稼働率車両の削減・入替。	○
消費電力（高圧）の削減	・ベラー2台のピークカット交互運転の実施。（エコ稼働の実施・十分な設備の維持管理） ・生産日誌の作成。 ・電気料金のモニタリングによる異常監視と早期発見。 ・規格外品（出荷不能品）発生防止。	○
二酸化炭素排出量の削減	・上記の化石燃料及び消費電力の取組みによる。	×
水使用量の削減	・従業員への節水の啓蒙・意識向上。 ・融雪時の上水使用についての節水実施。	○
廃棄物の削減	・規格外品（出荷不能品）発生防止。 ・パレット、圧縮ボード、混入異物の返却実施。 ・発泡スチロールのリサイクル。（溶融固化施設へ搬入） ・廃プラのリサイクル。（RPF 製造施設へ搬入） ・禁忌品をサンプルで周知し異物混入削減に努める。	○
グリーン購入の推進	・発注事前に出来るだけ環境配慮製品を選択する。	○
苦情発生件数の削減	・積み込み・積み下ろしの出入り車両の騒音抑制。 ・バッテリーフォークリフト使用による作業騒音抑制。 ・時間外の持ち込み利用者へのマナー順守の呼びかけ実施。 ・取扱い紙の飛散防止（構内積み込み徹底）。 ・機密書類の保管徹底（事務所・2階倉庫で施錠し保管） ・敷地周辺・近接道路の清掃の実施。 ・車両事故・故障の発生防止。	△

<評価及び次年度の取組みについて>

・目標の達成及び環境活動計画の取組みについての結果は、前頁及び上表のようであり、概ねあまり良くない結果となった。

目標項目	単位	R7 年度目標	R8 年度目標	R9 年度目標
化石燃料の削減	L	27,762	前年度実績以下	前年度実績以下
消費電力の削減	kwh	30,469	前年度実績以下	前年度実績以下
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	85,943	前年度実績以下	前年度実績以下
水使用量の削減	m3	131	前年度実績以下	前年度実績以下
廃棄物の削減	t	2.0	前年度実績以下	前年度実績以下
グリーン購入の推進	%	100	100%を維持	100%を維持
苦情発生件数の削減	件	0	0件を維持	0件を維持

5. 代表者による全体評価と見直しの結果

本年は労災が発生、引き取り先のお客様に大変ご迷惑をおかけした。

事業については機密処理の受注も厳しさを増している。

今後難再生古紙受け入れと、持ち込みのお客様により一層ご利用して頂けるよう努力していく。

6. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

定期評価の結果、環境関連法規の遵守状況に逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって、行政を含め関連機関からの指摘、訴訟はありませんでした。

○：順守あり ×：順守なし

法令等	遵守内容	評価 令和7年5月 1 日
循環型社会形成基本法	循環的な利用及び処分 古紙リサイクル、禁忌品の管理	○
廃掃法	適正処理業者と契約・外部委託	○
消防法 福井市火災予防条例	指定可燃物の適正な取扱い管理、消火設備等 (消火器、警報機)の法定点検・管理、火災予防	○
福井市公害防止条例	特定工場の届出 騒音振動の予防	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの簡易点検の実施	○